



山添 茂
丸紅
副会長

カリブ海・ ジャマイカの魅力

私と握手をしている笑顔の素敵な女性がカリブ海の島国であるジャマイカ初の女性首相で2期務めたシンブソン・ミラー氏である(写真1)。皆さんジャマイカと聞いたら何が思い浮びますか？ 陸上のウサイン・ボルト？ 映画のクール・ランニング？

私は入社以来担当してきた電力事業拡大のため2007年にジャマイカの発電・送電・配電を担う電力会社(Jamaica Public Service Company)を買収し、子会社化した。自信を持って買収した電力会社であったが、買収完了直後に強大なハリケーンが襲い、一瞬にして送電線などが破壊され電力供給が中断(写真2)。資源の乏しい同国はほぼ輸入石油に依存、リーマンショックで燃料価格も上がり、電力料金不払いが起きた。また、送配電線に細工されて電気を盗まれる盗電も多数発生し、巨額投資回収どころか電力会社として経営することが困難に。

電力会社本社のある南部の首都キングストンは日本人駐在

員も少なく、当時は今よりも治安は悪く、当社駐在員は外出時防弾チョッキを身に着けるほど。しかし、ジャマイカ政府関係者のサポートの下、当社歴代駐在員は諦めず会社経営の改善や社会貢献活動に努めてくれた。

2015年安倍首相が同国を初訪問したばかりであったが、快く首相は私と面談いただき電力会社の改革状況と環境に優しいガス火力発電所(写真3)の建設について報告ができた。その時の思い出の写真である。

秋田県とほぼ同じ面積のジャマイカといえば高級コーヒー・ブルームウンテン(UCC)、ユネスコの無形文化遺産に登録されたレゲエ(ボブ・マーリー)、カリブ海の美しいビーチに囲まれた観光地北部モンテゴベイ。宿泊したホテルからすぐ目の前のコバルトブルーの海の透明度は今でも脳裏に焼き付いています(写真4)。日本とは島国として自然災害など共通の課題も有しさらなる両国間のパートナーシップ強化が大切と痛感しています。皆さんも一度ジャマイカを訪問してみては！



1 ミラー首相と面談



2 送電線倒壊



3 ガス火力発電所が2019年12月に完工



4 ホスピタリティあふれるホテルとプライベートビーチ